

2020年3月19日

東京六大学準硬式野球連盟／春季リーグ戦参加チーム責任者各位

東京六大学準硬式野球連盟
理事長 小林 憲人

2020年度春季リーグ戦開催確認のお知らせ

新型コロナウイルス感染の影響について春季リーグ戦開催の是非を決定すべく、3月18日(水)に緊急常任理事会を招集しました。常任理事会では、各リーグの現状や意見、学生委員の意見も聞きながら、改めて準硬式野球試合での感染発症リスクや学生たちへの健康リスクなどを慎重に審議した結果、下記に記載する「出来る限りの感染リスク予防措置」を施しながら、粛々と春季リーグ戦開催に向けて準備を行うことを決定致しました。

春季リーグ戦を目指してきた多くの選手たちの思いを叶えるべくこの決定をしましたが、この先が極めて不透明な状況の中で、今後は球場等の物理的な障害や法的な規制などの変化が起きた際には、改めてご連絡することをご承知置き願います。

なお、このような状況の下、主将会議、開会式は中止と致します。

また、春季リーグ戦期間中に、選手、連盟関係者に感染発症が判明した場合には、その後の試合は中止することを申し添えておきます。

春季リーグ戦出場校への新型コロナウイルス感染予防措置事項（必読）

(下記の事項を遵守することを試合出場の条件とする)

春季リーグ戦開催の前提（含む試合開始前の確認事項）

- ① 原則として無観客試合とする。
 - ・控え選手や応援リーダー・吹奏楽等の集団応援は禁止する。
- ② 野球場・練習場以外では原則として全員マスクを着用する。
 - ・試合場への移動中も同様全員マスクを着用する。また控え選手や選手の保護者でもマスク着用観戦を義務付ける。
 - ・ベンチ内でも出場中の選手以外はマスクを着用することが望ましい。
- ③ 試合前・試合中・試合後のミーティングは原則として屋外で行い、選手間の距離をできるだけ広く取り、手短に行うこと。更衣室は満室状態を避けるためにできるだけ交代で使用し、換気を頻繁行うこと。
- ④ 次の要領により健康を確認された登録選手・スタッフだけがベンチ入りできる。
 - 試合前メンバー表交換時に、両チームはチーム代表者による「健康チェックリスト集計報告書」2部を作成し、1部を本部に提出、1部を相手チームと交換して相互確認する。
 - 「健康チェックリスト」は、ベンチに入る全員が、各々体温や健康状態などを自己診断し、本チェックリストに記載して、代表責任者が試合前に集計確認を行い、別紙1を作成する。
 - これらは現在の環境で試合相手に感染をさせない最低限のマナーであると同時に自チームから発症しても出場停止となることを認識し、日常からの検温等健康管理を徹底して行うこと。

以上